



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 東鉄工業 株式会社

コード番号 1835 URL <http://www.totetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小倉 雅彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 片岡 紀雄

TEL 03-5369-7687

四半期報告書提出予定日 平成22年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	31,442	△0.3	1,517	65.9	1,711	59.4	977	94.4
22年3月期第2四半期	31,535	—	914	—	1,073	—	503	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	27.44	—
22年3月期第2四半期	14.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	56,607	33,419	59.0	937.88
22年3月期	65,061	33,817	52.0	948.93

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 33,419百万円 22年3月期 33,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	16.00	16.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,900	4.8	4,900	3.6	5,100	1.8	2,900	3.1	81.38

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 ― 社（社名 ）、除外 ― 社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 36,100,000株 22年3月期 36,100,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 466,613株 22年3月期 462,660株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 35,636,014株 22年3月期2Q 35,639,483株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
【第2四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 部門別対比表	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益に改善が見られるものの、欧米景気の減速が懸念される中で、円高が急ピッチで進み、さらに、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念が依然残っていることから、景気回復が鈍化し、景気停滞感が強まる可能性がある状況にあります。

建設業界においては、民間設備投資の回復を受け、民間建設投資については、非住宅建築投資や土木投資の持ち直しが緩やかながらも期待されるものの、政府建設投資の大幅な減少により、建設投資全体としては引き続き低水準で推移し、厳しい経営環境が継続するものと見込まれます。

このような状況のなかで、当社グループは、前連結会計年度よりスタートした3ヵ年の中期経営計画の2年目を迎え、その基本方針に基づいた諸施策を推進中であります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、依然厳しい受注環境が続くなかで、売上高は、前年同期比△92百万円と弱含みながら、ほぼ前年同期並みの31,442百万円となりました。

売上総利益は、全社をあげて原価管理の強化、選別受注、不採算工事の徹底排除を継続的に図るなかで、当第2四半期連結累計期間に完工した一部工事における利益率の改善があり、前年同期比379百万円増加し、4,220百万円となりました。営業利益は、前年同期に計上した貸倒引当金繰入額の減少もあり、前年同期比602百万円増加の1,517百万円、経常利益も、前年同期比637百万円増加の1,711百万円となりました。当四半期純利益は、第1四半期連結会計期間に資産除去債務及び投資有価証券評価損を計上したものの、貸倒引当金戻入額もあり、前年同期比474百万円増加の977百万円となりました。

なお、中期経営計画の詳細につきましては、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.totetsu.co.jp>

セグメントの業績は、次のとおりです。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

(土木事業)

受注高は32,397百万円（前年同期比27.4%増）、売上高は21,848百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

売上高のうち工事進行基準による計上額は10,927百万円であり、次期繰越高は34,457百万円となりました。

セグメント利益は1,245百万円となりました。

(建築事業)

受注高は9,630百万円（前年同期比12.3%減）、売上高は9,050百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

売上高のうち工事進行基準による計上額は6,687百万円であり、次期繰越高は10,794百万円となりました。

セグメント利益は219百万円となりました。

(その他)

売上高は543百万円で、その主なものは不動産賃貸収入であります。

セグメント利益は46百万円となりました。

なお、各事業の詳細につきましては、補足情報をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前年度末比8,453百万円減少し、56,607百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少であります。

負債合計は、前年度末比8,056百万円減少し、23,187百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等の減少であります。

純資産合計は、前年度末比397百万円減少し、33,419百万円となりました。

《キャッシュ・フローについて》

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年度末比3,498百万円減少し、3,590百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の減少等により、営業活動のキャッシュ・フローは2,742百万円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得等により、投資活動のキャッシュ・フローは175百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い等により、財務活動のキャッシュ・フローは581百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ検討した結果、現時点では、平成22年5月13日発表の通期の予想について変更ありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

②四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益がそれぞれ2,354千円、税金等調整前四半期純利益が48,613千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,590,022	7,088,959
受取手形・完成工事未収入金等	26,685,163	34,994,527
未成工事支出金等	8,846,840	3,007,989
繰延税金資産	965,503	1,181,819
その他	2,149,952	2,825,318
貸倒引当金	△271,456	△446,210
流動資産合計	41,966,025	48,652,404
固定資産		
有形固定資産	6,698,281	6,974,126
無形固定資産	509,892	596,310
投資その他の資産		
投資有価証券	6,943,526	8,352,190
その他	2,376,712	2,372,791
貸倒引当金	△1,886,860	△1,886,603
投資その他の資産計	7,433,379	8,838,377
固定資産合計	14,641,553	16,408,814
資産合計	56,607,579	65,061,219

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,239,666	20,503,325
未払法人税等	529,772	1,568,875
未成工事受入金	1,854,354	679,573
完成工事補償引当金	68,600	67,500
賞与引当金	681,657	854,307
工事損失引当金	608,768	702,908
その他	3,209,151	4,260,720
流動負債合計	21,191,971	28,637,210
固定負債		
繰延税金負債	101,493	617,469
退職給付引当金	623,546	706,422
その他	1,270,903	1,282,854
固定負債合計	1,995,943	2,606,746
負債合計	23,187,915	31,243,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,810,000	2,810,000
資本剰余金	2,350,582	2,350,369
利益剰余金	27,907,683	27,500,001
自己株式	△151,343	△149,042
株主資本合計	32,916,921	32,511,328
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	502,742	1,305,933
評価・換算差額等合計	502,742	1,305,933
純資産合計	33,419,664	33,817,261
負債純資産合計	56,607,579	65,061,219

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高		
完成工事高	30,691,395	30,898,973
付帯事業売上高	843,771	543,234
売上高合計	31,535,167	31,442,207
売上原価		
完成工事原価	27,069,446	26,845,887
付帯事業売上原価	624,703	375,869
売上原価合計	27,694,149	27,221,757
売上総利益		
完成工事総利益	3,621,949	4,053,085
付帯事業総利益	219,068	167,365
売上総利益合計	3,841,017	4,220,450
販売費及び一般管理費	2,926,294	2,703,108
営業利益	914,723	1,517,342
営業外収益		
受取利息	483	1,402
受取配当金	102,230	101,168
持分法による投資利益	6,868	32,978
社宅料	35,745	40,692
その他	25,319	19,138
営業外収益合計	170,648	195,379
営業外費用		
支払利息	5,955	1,372
その他	5,706	82
営業外費用合計	11,661	1,454
経常利益	1,073,710	1,711,268
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,902	175,912
固定資産売却益	125	127
投資有価証券売却益	25	—
移転補償金	21,273	—
特別利益合計	23,326	176,039
特別損失		
固定資産除却損	11,268	6,446
投資有価証券評価損	—	106,779
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	46,258
その他	—	36,842
特別損失合計	11,268	196,326
税金等調整前四半期純利益	1,085,767	1,690,981
法人税、住民税及び事業税	365,518	483,411
法人税等調整額	217,151	229,686
法人税等合計	582,669	713,098
少数株主損益調整前四半期純利益	—	977,883
四半期純利益	503,098	977,883

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高		
完成工事高	18,559,191	18,241,305
付帯事業売上高	563,358	316,625
売上高合計	19,122,550	18,557,931
売上原価		
完成工事原価	16,478,805	15,739,565
付帯事業売上原価	425,317	215,992
売上原価合計	16,904,122	15,955,558
売上総利益		
完成工事総利益	2,080,385	2,501,740
付帯事業総利益	138,041	100,633
売上総利益合計	2,218,427	2,602,373
販売費及び一般管理費	1,518,531	1,262,851
営業利益	699,895	1,339,521
営業外収益		
受取利息	346	644
受取配当金	540	569
持分法による投資利益	10,368	20,569
社宅料	18,336	20,605
その他	7,990	9,141
営業外収益合計	37,581	51,530
営業外費用		
支払利息	4,743	814
その他	2,390	21
営業外費用合計	7,133	836
経常利益	730,344	1,390,216
特別利益		
貸倒引当金戻入額	△100,376	△52,252
固定資産売却益	125	66
投資有価証券売却益	25	—
移転補償金	21,273	—
特別利益合計	△78,951	△52,186
特別損失		
固定資産除却損	9,847	1,997
減損損失	—	30,170
その他	—	3,921
特別損失合計	9,847	36,090
税金等調整前四半期純利益	641,545	1,301,939
法人税、住民税及び事業税	343,141	467,543
法人税等調整額	53,005	64,089
法人税等合計	396,146	531,633
少数株主損益調整前四半期純利益	—	770,306
四半期純利益	245,398	770,306

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,085,767	1,690,981
減価償却費	543,728	501,528
貸倒引当金の増減額(△は減少)	217,439	△174,497
賞与引当金の増減額(△は減少)	△179,503	△172,650
受取利息及び受取配当金	△102,714	△102,570
支払利息	5,955	1,372
売上債権の増減額(△は増加)	9,929,111	8,309,364
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△5,056,235	△5,838,850
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,702,573	△6,265,253
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,336,173	1,179,793
その他	△1,539,985	△503,560
小計	△1,462,837	△1,374,342
利息及び配当金の受取額	106,790	105,798
利息の支払額	△5,955	△1,554
法人税等の支払額	△1,330,947	△1,472,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,692,949	△2,742,313
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,077,992	△1,279,446
有形固定資産の売却による収入	1,897,502	1,158,514
その他	△35,740	△54,517
投資活動によるキャッシュ・フロー	△216,230	△175,449
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△12,975	△8,883
自己株式の取得による支出	△1,502	△2,591
自己株式の売却による収入	—	503
配当金の支払額	△498,978	△570,201
財務活動によるキャッシュ・フロー	△513,456	△581,174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,422,636	△3,498,937
現金及び現金同等物の期首残高	4,863,102	7,088,959
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,440,466	3,590,022

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	建設事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	30,691,395	291,080	552,691	31,535,167	—	31,535,167
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	55,539	55,539	(55,539)	—
計	30,691,395	291,080	608,230	31,590,707	(55,539)	31,535,167
営業利益	1,494,510	141,438	27,230	1,663,179	(748,455)	914,723

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、記載しておりません。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高がないため、記載しておりません。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績評価を行うために、定期的に検討が可能な単位としております。

当社グループは、「土木事業」及び「建築事業」を報告セグメントとしております。

「土木事業」は、土木工事全般に関する、企画、設計、施工、監理等の事業を行っております。

「建築事業」は、建築工事全般に関する、企画、設計、施工、監理等の事業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益計算 書計上額 (注3)
	土木事業	建築事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,848,458	9,050,515	30,898,973	543,234	31,442,207	—	31,442,207
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	28,133	28,133	293,960	322,094	△322,094	—
計	21,848,458	9,078,649	30,927,107	837,195	31,764,302	△322,094	31,442,207
セグメント利益	1,245,339	219,651	1,464,990	46,526	1,511,517	5,825	1,517,342

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び環境事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別対比表

【受注高】

(百万円未満切捨て)

区 分	前四半期連結累計期間		構成比	当四半期連結累計期間		構成比
土 木 建 築	百万円			百万円		
	25,434		69.8%	32,397		77.1%
	10,981		30.2%	9,630		22.9%
計	36,416		100.0%	42,028		100.0%
官 公 庁	1,422		3.9%	2,157		5.1%
	鉄 道	186	0.5%	鉄 道	1,548	3.7%
	一 般	1,236	3.4%	一 般	608	1.4%
民 間	34,993		96.1%	39,870		94.9%
	鉄 道	29,467	80.9%	鉄 道	37,876	90.1%
	一 般	5,525	15.2%	一 般	1,994	4.8%
合 計	36,416		100.0%	42,028		100.0%
	鉄 道	29,654	81.4%	鉄 道	39,424	93.8%
	一 般	6,762	18.6%	一 般	2,603	6.2%

【売上高】

(百万円未満切捨て)

区 分	前四半期連結累計期間		構成比	当四半期連結累計期間		構成比
完 成 工 事 高 土 木 建 築	百万円			百万円		
	21,074		68.7%	21,848		70.7%
	9,617		31.3%	9,050		29.3%
計	30,691		100.0%	30,898		100.0%
官 公 庁	2,177		7.1%	2,141		6.9%
	鉄道	108	0.4%	鉄道	281	0.9%
	一般	2,068	6.7%	一般	1,859	6.0%
民 間	28,514		92.9%	28,757		93.1%
	鉄道	21,583	70.3%	鉄道	24,420	79.0%
	一般	6,930	22.6%	一般	4,336	14.1%
合 計	30,691		100.0%	30,898		100.0%
	鉄道	21,692	70.7%	鉄道	24,702	79.9%
	一般	8,999	29.3%	一般	6,196	20.1%
付 帯 事 業 売 上 高	843		—	543		—
売 上 高 合 計	31,535		—	31,442		—

【繰越高】

(百万円未満切捨て)

区 分		前四半期連結会計期間		構成比	当四半期連結会計期間		構成比	
土 木 建 築		百万円			百万円			
		29,979		70.7%	34,457		76.1%	
		12,407		29.3%	10,794		23.9%	
計		42,387		100.0%	45,252		100.0%	
官 公 庁		3,297		7.8%	6,675		14.8%	
	鉄道	1,384		3.3%	鉄道	2,379		5.3%
	一般	1,912		4.5%	一般	4,296		9.5%
民 間		39,089		92.2%	38,577		85.2%	
	鉄道	32,673		77.1%	鉄道	36,166		79.9%
	一般	6,416		15.1%	一般	2,410		5.3%
		42,387		100.0%	45,252		100.0%	
合 計	鉄道	34,057		80.4%	鉄道	38,545		85.2%
	一般	8,329		19.6%	一般	6,707		14.8%